

—災害に備えよう—

近年、地震や豪雨などの災害が発生する頻度が高まってきており、町でも万が一に備え、一定の食糧や日用品などの備蓄を行っておりますが、災害への対策は、「自助」として自ら備えることも必要です。災害にあったときの被害は日頃の備えで減らすことが可能です。

災害はいつ起こるか分かりません。避難所が開設されていても、天候状況や時間帯により、行けないときも想定されます。そのような場合は、かえって自宅にいる方が安全です。そこで、日頃からの備えが大変重要になってきます。

また、食料や水は、最低3日分用意しておく必要があるといわれています。日頃買物をされるスーパーやホームセンターにあるものでも備えられますので参考にしてください。

※価格・保存期限は一般的な食品や消耗品等の目安になります。

また、記載している商品は一例です。好みに応じて購入を考えてみてください。

主食



レトルトごはん
保存期限10か月
3パック 500円

必要な備品



カセットコンロ 1台 2,200円
カセットボンベ 3本1セット 400円
携帯ラジオ 1コ 2,500円
懐中電灯 1コ 1,000円
乾電池 ※電池類は所有している機器に合わせて
備蓄してください。

飲料水



飲料水 2L 1本
保存期限 最長2年 250円

※飲料水としての摂取は一日1.2L程度必要といわれています。(総体では3L必要)

あれば便利な備品

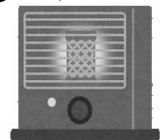


携帯トイレ 1コ 400円
十徳ナイフ 1本 3,000円

おかず

さんま蒲焼缶詰 1缶
保存期限 3年 200円
レトルトカレー 1袋
保存期限 1年 200円

冬期に備えておくもの



ポータブルストーブ 1台 10,000円
使い捨てカイロ 1コ 70円
アルミホイルブランケット 1枚 100円

間食

みかんの缶詰 1缶
保存期限 3年 200円
ビスケット 1袋
保存期限 3か月 300円

※スーパーなどでも災害備蓄用の食品などが購入できますが、保存期間が長いもので忘れがちになります。日常的に購入するもので備えておき、期限がきたら食べて、また購入しておくなどの方が、無駄のない備えができるでしょう。

また、災害用備蓄食料は用途や家庭の事情に応じて使い分けても良いでしょう。

■お問い合わせ

税務住民課 住民生活グループ

☎4-2511内線118 ☆4-251103